

# 重要 お客様へ ※組み立ての前にお読みください。 1611

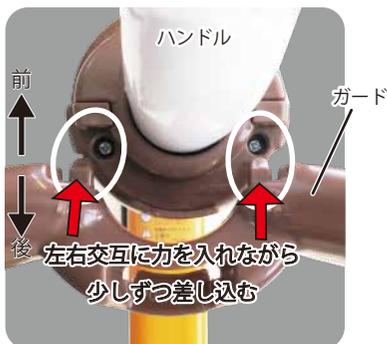
この度は、「手ぶらで三輪車」をお買い上げいただき、大変ありがとうございます。  
本書は、取扱説明書の補足となります。安全に使用していただくため、以下の説明をしっかりとお読みいただき、組み立て・ご使用いただきます様、お願いいたします。  
また、組み立て後は、取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

## 1. ガードの取り付けについて

※「組み立て説明書」4ページ、「7. ガードを取り付ける」の説明と合わせてお読みください。

本商品のガードは、安全にご使用いただくため、構造上、嵌合が固めに設定されており、組み立てにくい箇所がございます。取扱説明書の組み立て方ではしっかり固定できない場合、以下の取り付け方で組み立ててください。

- ① ガードの左右のツメをハンドルカバーの穴にしっかりと差し込みます。  
差し込み辛い場合、左右交互に力を入れながら少しずつ差し込みます。



- ② ガードの左右のツメとハンドルカバーの穴との隙間が5mm以下になり、ガード中央部のツメがハンドルカバー中央の穴に噛み合ったら固定完了です。



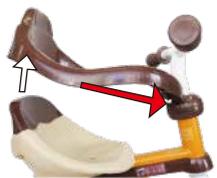
ガード中央のツメがハンドルカバー中央の穴に噛み合っていることを確認してください

ハンドルカバー下部を横から見た図

○ガードのツメがハンドルの穴に噛み合っている状態 × ガードのツメがハンドルの穴に噛み合っていない状態



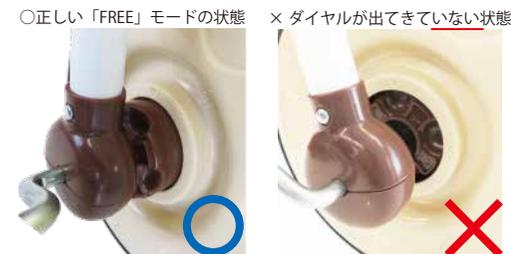
※ガードの後ろ側を少し持ち上げながら差し込んでください。



## 2. ペダルロック機構の取り扱いについて

※「組み立て説明書」6～7ページ、「11. ペダルロック機構の取り扱い方」の説明と合わせてお読みください。

ペダルロック機構を「LOCK」モードから「FREE」モードに切り替える際に、ダイヤルの回し具合によっては、ダイヤルがタイヤの内部に入ったまま、すぐ出てこない場合があります。



その際は、前輪を浮かせてた状態でペダルを数回回してタイヤを動かすことで、「FREE」モードに切り替わりやすくなります。



前輪を浮かせてペダルを回す

### ▲ 注意

「FREE」モードに切り替えた際に、ダイヤルがタイヤの内部に入ったまま出てこないとき、しばらく（数秒程度）時間が経ってから急に飛び出ることがありますので、指挟みに十分に注意してください。

※商品を長くご愛用いただくためのコツ

- ・ペダルロックダイヤルとタイヤの隙間に、小石や異物等が挟まれていないか点検してください。挟まったままにしていると、ダイヤルが回しにくくなる恐れがあります。

ピープル株式会社 〒103-0004 東京都中央区東日本橋 2-15-5 VORT 東日本橋  
TEL: 03-3862-3739  
お客様相談係 受付時間: 月～金曜日 (祝日及び夏季・冬季休業日を除く)  
10:00～12:00 / 13:00～16:00